

SE-149(ランドリーロープ)

※必ず施工前にお読みください。本説明書は取付後も廃棄せずご使用者にお渡しください。
※工具が付属の場合は本説明書と共に必ずご使用者様にお渡しください。

安全上の注意 (必ずお守りください)

設置工事の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになり、正しく設置してください。

■施工を誤った場合、使用者に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

警告 この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。	注意 この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合または物的損害のみの発生が想定される」内容です。
---	---

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

禁止 この図記号は、してはいけない「禁止」の内容です。	強制 この図記号は、必ず実行していただく「強制」の内容です。
------------------------------------	---------------------------------------

警告 取付けに関する警告

- 強制** 強度のない壁・補強のない壁には取付けしないでください。製品が落下してケガをするおそれがあります。
※壁仕上げ前に固定ネジ用の9mm以上の裏板(合板等)を、あらかじめ設けてください。
※軽鉄への取付けは強度が不足する恐れがあります。必ず木材ネタで補強してください。
※ALC材・軽鉄・コンクリートブロックなどの中空部には取付けできません。
- 禁止** 当製品は防水仕様ではありません。屋外や浴室など水がかかったり湿気が多い場所には設置しないでください。部品などの腐食により、製品が落下してケガをするおそれがあります。
- 強制** 取付け後、必ず製品が完全に固定されているかご確認ください。
固定が不完全な場合、落下してケガをするおそれがあります。

警告 ご使用に関する警告

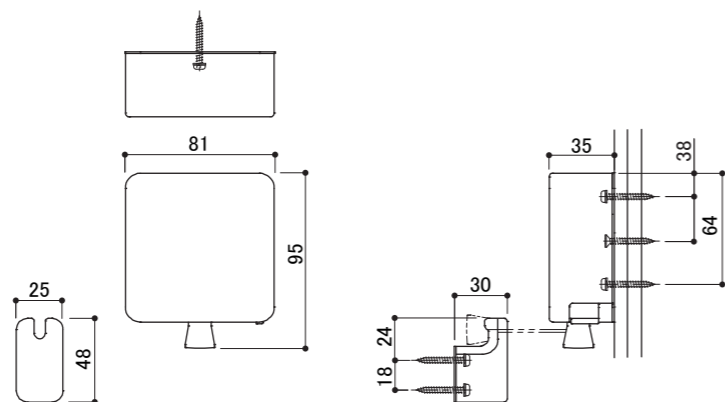
- 禁止** 用途以外のご使用はしないでください。破損してケガをするおそれがあります。
- 禁止** 耐荷重以上の荷重を加えますと破損してケガをするおそれがあります。
- 禁止** 製品に無理な力や強い衝撃を与えないでください。破損してケガをするおそれがあります。

注意 ご使用に関する注意

- 禁止** 化粧品や薬品が付着しない様にしてください。付着した場合はすぐに、完全に拭き取ってください。放置しておくとう変色や腐食、劣化して破損しケガをするおそれがあります。
- 禁止** お手入れは乾燥した柔らかい布で軽く拭いてください。汚れがひどい時は水、又は水で薄めた中性洗剤(5~10%程度)を含んだ布で拭き、乾燥した布で水分を拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコール、トイレ用洗剤、防カビ剤、塩素系洗剤、酸やアルカリ性の洗剤、クレンザー等はご使用にならないでください。
- 禁止** ロープを収納する際、ツマミは最後まで離さず手で持った状態に戻してください。ツマミを途中で離して収納させると、ロープの戻る勢いで、近くに人がいる場合ツマミが当たってケガをするおそれや、床、壁面、本体が破損するおそれがあります。
荷重が掛かった直後のロープ収納時、ロープの巻き締めで収納速度がやや遅くなることがあります。
(ロープを設置長さより多めに引出し直すことでロープが解かれ、元の速度に戻ります。)

製品仕様

タイプ	ランドリーロープ
品番	SE-149
材質	亜鉛ダイキャスト ステンレス ABS樹脂 ポリアセタール
製品寸法	95x81x35 mm
耐荷重	98N(10kgf)



同梱部品(必ずご確認ください)



取付け手順

◎取付け手順(本体)

①取付け位置を決め、コネクターとシート(大)を、付属の取付け鍋頭ネジとバネ座で、取付け穴(上部)から順番に仮固定してゆきます。コネクターの傾きが出ない様調節した後、本締めを行ない壁面に固定します。

※コネクターは本体に仮固定されています。コネクターを外す際はロックスイッチを解除してから取り外してください。

※取付け穴(中央部)は長穴となっており、若干の傾き調節が可能です。

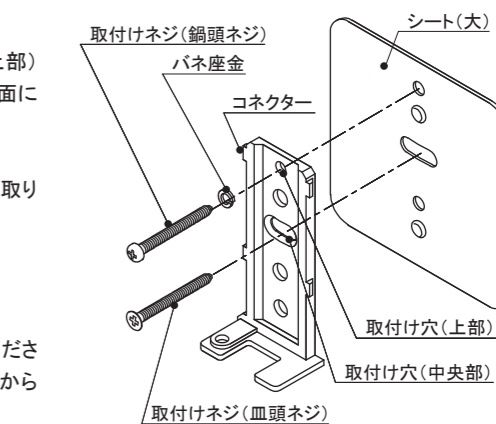
取付け穴(上部)に使用するネジ: 鍋頭ネジ、バネ座金

取付け穴(中央部)に使用するネジ: 皿頭ネジ

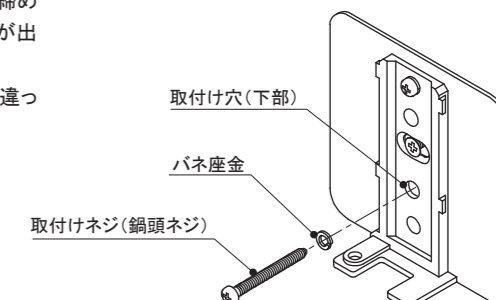
※中央部(長穴)の皿取付けネジを固定する際、壁面に対し斜めに打ち込まない様にご注意ください。斜めに打ち込んだ場合、本締め付けを行なった後もネジの皿頭部分がコネクター固定面から飛び出した状況となり、本体が嵌らず固定出来なくなる恐れがあります。

※各取付けネジを本締めの際は、ネジ頭の浮き上がらない状態まで締め込んでください。締め付けが不十分でネジ頭が浮き上がった状態の場合、飛び出したネジ頭によって本体の固定が出来なくなる恐れがあります。

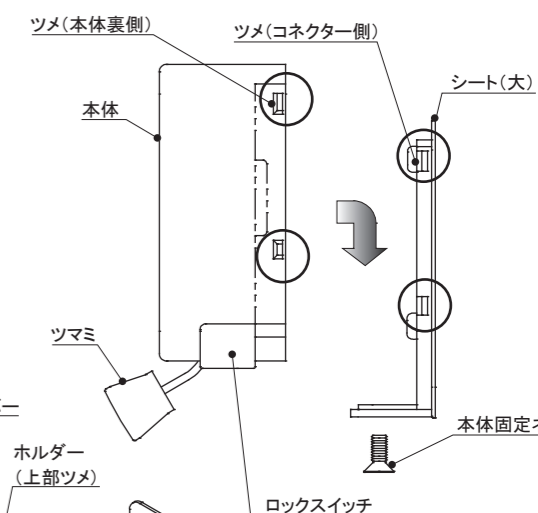
※シート(大)の向きと取付け穴位置が、コネクターに合う様に合わせてください。向きや位置が違っている場合、本体との嵌合不良や製品脱落の恐れがあります。



②取付け穴(下部)に、鍋頭ネジとバネ座にて、本締めを行ないます。

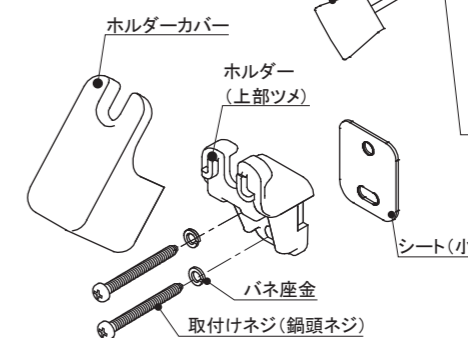


③本体をコネクターに被せ、差し下ろす様に嵌め込んだ後、本体固定ネジにて固定して完了です。
※コネクターに本体を差し入れる際は、ツマミがコネクターに干渉して傷付かない様、ツマミを手前に少し引き出し干渉しない状態で嵌めてください。



◎取付け手順(ホルダー)

①取付け位置を決め、ホルダーとシート(小)を、付属の取付け鍋頭ネジとバネ座で、上側の取付け穴から順番に仮固定してゆきます。ホルダーの傾きが出ない様に調節した後、本締めを行ない壁面に固定します。
※下側の取付け穴は長穴となっており、若干の傾き調節が可能です。
※シート(小)の取付け穴位置をコネクターに合わせてください。取付け穴位置が違っている場合、ホルダーカバーの嵌合不良の恐れがあります。



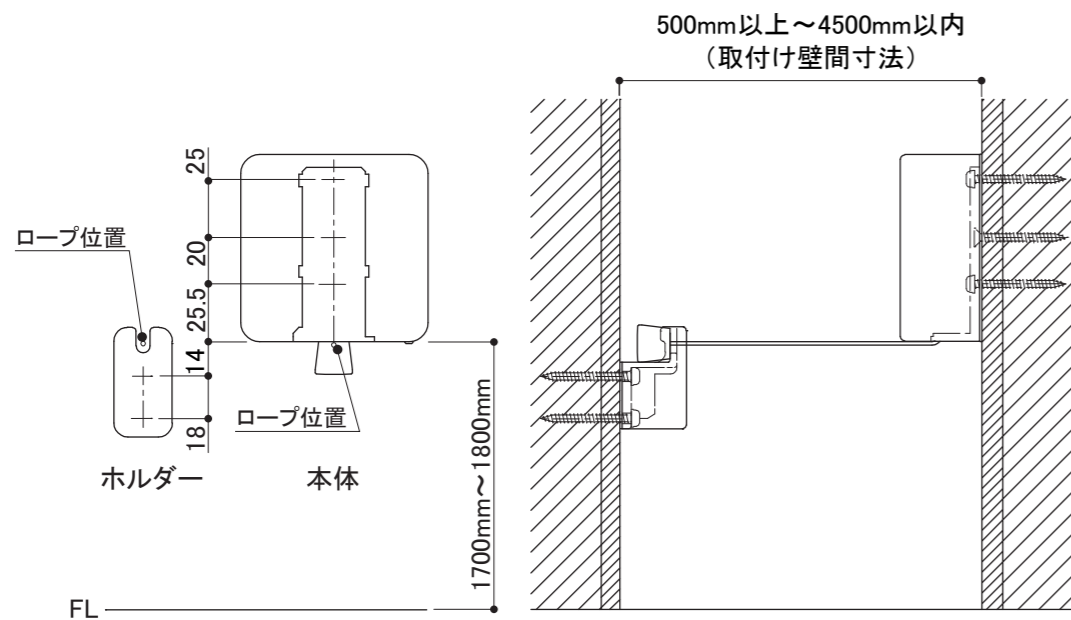
②ホルダー上側のツマミにホルダーカバー上部を引っ掛けた後、下向きに回転させる様に嵌め込み、完了です。

SE-149(ランドリーロープ)

※必ず施工前にお読みください。本説明書は取付後も廃棄せずご使用者にお渡しください。
 ※工具が付属の場合は本説明書と共に必ずご使用者様にお渡しください。

【取付け高さ確認】

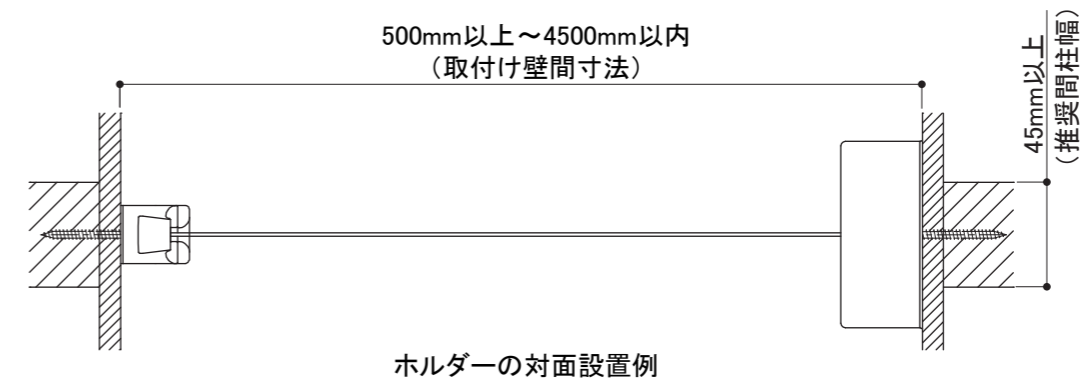
本体・ホルダーを固定する両壁面の推奨取付け高さ付近に障害物が無い事を確認します。



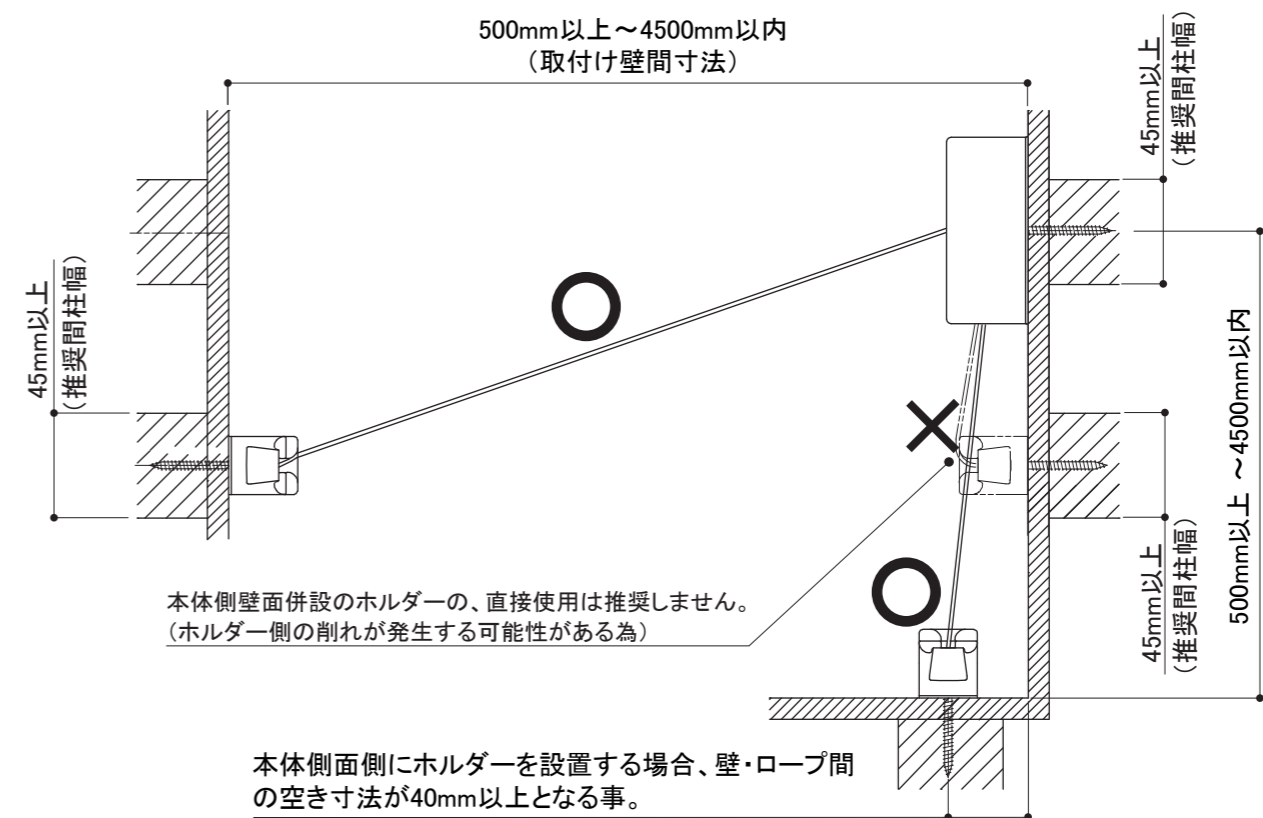
【ホルダーの設置場所について】

ホルダーは、本体の対向する壁面か、側壁側への設置が可能です。

※同じ壁面に本体とホルダーが取付いている場合、ロープが著しく屈曲してホルダーの削れやロープのほつれの原因となる為、直接ロープの掛け渡しは推奨しません。



ホルダーの対面設置例



本体側壁面併設のホルダーの、直接使用は推奨しません。
 (ホルダー側の削れが発生する可能性がある為)

本体側面側にホルダーを設置する場合、壁・ロープ間の
 空き寸法が40mm以上となる事。

ホルダーの対面(斜め)、または側面の設置例

【取付け位置確認】

間柱位置を確認します。

市販のセンサー使用で下地を特定する方法や、磁石による壁面材固定ねじ位置の特定等で、下地位置の特定ができます。

※製品取付けねじが間柱の芯付近となる様、事前に工務店に間柱幅と位置確認をする事を推奨します。

※製品取付け場所の自由度を高める為、間柱間には事前に壁裏補強(手摺設置用)の設置を推奨します。壁裏補強(手摺設置用)については工務店にご相談ください。

